

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	
いの町	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	学習面で厳しい子どもへの放課後等の加力学習が教員の業務負担となっており、時間外勤務の縮減が課題となっている。	・各学校に学習支援員を配置。学習支援員が放課後等の時間を利用して加力学習支援を行うことで教員の業務負担を測る。	学校と地域の役割分担の明確化を行うことで、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	放課後学習支援員による加力学習支援を実施する。	1800	h	2000	2233	3	令和5年11月に実施した教職員向けのアンケートにおいて、支援員の配置は「時間外勤務の縮減や業務負担軽減に効果がある取組」の上位にランクインしており、教材研究、授業準備、子どもと向き合う時間の確保や、教員の業務負担が軽減されるといった業務改善につながっている。

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。